









隊聯興咸  
報詳行匪討

[illegible]

死の一步前で露見

門司の二名  
 と何れも假名で母字が關聯  
 が合はず常に衝突してゐる  
 のを親父のあい子が同情し泣き落  
 永年とよい仲になつたが遂に

露婦林貞後とは空閑の妹しまか  
 昨午五月頃以來同國風濕症の罹  
 瑞興製藥園岡田安太郎七五

姦夫婦に判決下る

本を發しその遺體を同船に金  
 て還朝し其時大本夫と先達の子二  
 人を船中へ乗置し平北佐山郡古  
 田文藝館新館を金座敷と同じく  
 爲し船中魚子との關係にかゝる殺  
 害事件は、船の運命を共にする一  
 日午前十一時、かへ平岡裁判法院  
 小松政長検事、御殿、元岡裁判陪  
 審、船中第一船中を開設、金には死罪  
 に無期懲役の判決を渡した。

大邱側も諸肌脱ぐ

大邸で兩者懇談會を開き  
かたき握手を交す

萬治氏一派の選舉違反  
仁川で判決言渡し

[illegible]

來月初旬お目見得  
先づは増産を期待

**〔平選〕** 陽明山、妙法蓮華寺の出世  
 下月旬にかけて食糧を賑はす山の  
 を取りしそのちも百五十知を  
 て破金二百五十知（價格千餘  
 西國・西里莫拿最南に六百町

やつと豫審終結し  
全部起訴公判廻し

[illegible]

金を盗み

○……このことを知た時、彼は驚き、  
「何となく、何かある」として、半田大  
蔵に尋ねるものとして、半田大蔵  
は、長谷川村からの報告を、多いの  
に、少くも

○……これこそをきくと、何故か  
疑念が中々また不快がり、府前に一石  
投ぜんとするの氣風直原。

○……いとも不正なことではな  
いとしても、財庫の運用の一編飯  
……さて、河野内務部長の機嫌の悪  
つくり。

先づ蠅を全滅！



上は銀液鏡で兄と顔の明なきです。細く去つたのが毛、  
すべし腰に曲つたのが爪で、  
中央の丸くよくらんだのは胸  
骨と云つて、隅はシガラヌヤ  
天井に止まる夜目します。  
左はめし、男衆のバイヤン  
です。一匹の猫はこんな顔面  
を鼻目からだつて私

手輕で、完全な驅除法

「開閉法」(客二、高圧開閉注の  
開閉機) 變壓器、導と注の開閉など  
に習得してゐるから、そこへイマヅ  
齊歩をかけてやると、一たたり  
もなく死んでしまひます。

**衛生試験所**

の設備の結果でも、  
「用片鼠がイマヅ齊歩にかゝる  
動物園でも」

既に赤ちゃんの養育へは、虫歯が  
好んで集りまゝから、低級おどけ  
なく馴れ慣ふに附いてやれば、お  
となしく馴らす。

衛生大衛隊に、學をあげて来て新  
開張を敷くつめ、イマヅ體裁を  
徹して教く。高圧鼠、客二、而  
の衛生を完全にするのだ。

**便所の皇**

家畜の害獣除とか、題や○  
の手紙見送、または皆所出する  
虫や婦路記は、ぜひイマヅを

農事試験場でも推奨！

[illegible]

食養生と、薬の用ひ方

[illegible]







神田伯治演

忠「イヤ、それ、能く出来なさいや、手  
割方の體制代におなり下さるか  
な」  
直「有難う存じます、未熟者なが  
ら何分と云はしく」

<p>と幸太郎は世説で此處に居る事 になりなす。幸太郎も然んでは 居る。又四男もつて聚るんは原 へ行つた。内男すも何處かへ行 つて居ない。又四郎と忠左衛門と遊 び出す。幸太郎は</p>	<p>子と遊んで、ペラ／＼ を放つた矢のやうに飛んて來 る。聞くと未だ忠左衛門は 出ない。見ると幸太郎は</p>	<p>の柄へ手を掛けた。仰向に上 つて、口から男を吐き出て て、咽喉を突はれ、死んで</p>	<p>語「あ、先づ、私を殺すに死 んでは居ない。私を殺すに死</p>	<p>思ひ出す。幸太郎は</p>	<p>思ひ出す。幸太郎は</p>
--	--	--	--	------------------	------------------

「ハイ」  
思ひ置聞は此方に兩つす腕を持  
まながら、三々五五を二本ずつ扇  
を翳つて下り、此方の師匠代に  
なつて呉れたのの威にどうも喜ば  
しうござん。どうも早く居て下さ  
  
したなは此んなになりに  
まいもの、お褒めの事をお願い  
しました、何といふ間いにお婆  
つてお了ひなすたのでござ  
す、生あるものな威にどうも  
喜びて聞きたい、尼がが親

信用ある食料店にあり

頭痛「ネー」なご氣が利かぬ。ノー・ジーン「て治しもせず……」

御贈答用として  
一本入・二本入  
の化粧箱を御利  
用下さい

御中元に  
健康を贈る！

おいしくて 栄養になる

レッキス

いたゞいた  
御進物の中で  
一きは目立つ  
美味と健康の  
眞心こもる！  
——レッキス！  
新らしくて  
氣の利いた  
この品選ぶのが  
ほんとの  
進物上手！

東京・近藤商事株式会社

# 男 性

## エナメルン

を秀優の力効に的標國  
るたれらせ認承

エナメルンは英國ロンドン國立醫學研究所國際會議主任バークス博士により「各種男性ホルモン製劑の効力比較試験の結果著しく強力なり」と報告せられたる純正男性ホルモン製劑にして、

血色素數、赤血球を増加し新陳代謝を旺盛ならしめ疲勞倦怠感を除き視力、記憶力、思索力を増進し精神的、肉体的活動を活潑ならしむ。

**【初老期】に於ける**

疲勞倦怠感、睡眠障害、頭痛、眩暈、腰痛、肢端知覚異常、記憶力減退、精力減退、眼精疲勞等に用ひて一般症狀を佳良にし新陳代謝をたかめ、精神的、肉体的活動を活潑ならしむ。

本劑はまた青年・壯年期に於て男性的特徴を發揮し得る多量の精確官能性精素に實用せらる。

**【用意】** 製劑は100mg錠、注射等毎日又は隔日1錠以下又は如斯に往來す。

**【價格】** 製劑 (10錠) 500円 (郵送料別)

佐賀市 Ohm 3 番 電話 403 番

**販賣元** 佐賀市 佐田長兵衛商店

大阪市 東區 津田商店

大阪市 小西新呉商店

東京市 日本橋區 本町 廣田元

佐賀市 佐賀縣醫學研究所

東京市 日本橋區 本町 廣田元

東京市 日本橋區 本町 廣田元

[illegible]







# 今日本邦生命保險事業の誕生の日

12.7.  
帝國國

(在現本度年一十和臨) 社三十三險保命生邦本

(在現本度年一十和臨) 社三十三險保命生邦本

圓萬餘千六億六十 高約契  
人餘萬七十七者入加  
圓萬餘千五億三 產資總

圓萬餘千五億四十四百 高約契總  
人餘萬一十九千者入加總  
圓萬餘千五億八十二 產資總

祖關の險保命生邦本

立創日九月七年四十治明

内の文

## 社會式株險保命生治明

京東

外務社員招得  
詳細は本社支店出張所又は  
事務所へ御問合下さい。  
京城支店  
京城府黄金町二丁目

頁四十共刊夕朝  
刊朝  
前日東京 人口増加  
分三三三三 人 日  
日一十千大増殖  
東京日誌 東京新聞 新報

物贈の様子お たい利の氣 で品上

松原至大編・松本かつぢ繪 定價一圓六十錢  
美しい夢と涙と笑ひのカクテル!!  
日本中の少女・女學生感激 大評判の本  
現品全國書店 百貨店にあり

富山模範家庭文庫  
美しい繪とお話で一杯!! 既刊廿冊・特價各二圓廿錢

楠山正雄全譯 川崎三郎 一圓四十錢  
新版 青い鳥  
メーナ・リン・ク・原書・四三六六・附ふらんす語彙集

1 大アラビヤナイト 2 ガリバ旅行記 3 トルストイ遺稿集  
4 グリム御伽話 5 日本童話集 6 少年科  
7 イソップ物語 8 世界童話集 9 少年科  
10 ロビンソン漂流記 11 続グリム御伽話 12 キリストと母親  
13 世界童話集 14 支那童話集 15 家庭と學校の兒童劇  
16 西遊記 17 朝鮮童話集 18 家庭と學校の兒童劇  
19 家庭と學校の兒童劇 20 家庭と學校の兒童劇

「画とお話の本」  
1 サルとカニ 2 イソップの物語 3 おやゆび姫 4 源氏と平家 5 源氏と平家

定價一冊各價特  
(畫村小山初・目録・并・附)

少年少女お待ち兼ねのクリーリッヂ女史の  
「ケティー・ブック」(家庭の巻)の譯本愈々發賣  
富山模範家庭文庫  
第一卷の庭家  
富山模範家庭文庫  
第一卷の庭家

●感嘆! 感嘆! なる程頭痛ノーシンだ

### 鮎川共書翰文集

鮎川共書翰文集  
鮎川共書翰文集  
鮎川共書翰文集

### 朝鮮語講義録

朝鮮語講義録  
朝鮮語講義録  
朝鮮語講義録

### 普通朝鮮語讀本譯解

普通朝鮮語讀本譯解  
普通朝鮮語讀本譯解  
普通朝鮮語讀本譯解

### わかり易い朝鮮語會話

わかり易い朝鮮語會話  
わかり易い朝鮮語會話  
わかり易い朝鮮語會話

東京地方裁判所  
東京地方裁判所  
東京地方裁判所

新時代の強壯劑  
クニトオピ  
クニトオピ  
クニトオピ



# 北平の各城門閉さる

# 臨時戒嚴令

**臨時戒嚴令** 【北平八日路透電】北平城の香廠は八日午後二時より一齊に閉鎖せられたるが、城内外交通は一概遮断され、街頭々々に多量の公安隊を配置して警戒態勢に於てゐるが、人心漸く一寒蟄し、今夜より臨時戒嚴令を布くこととなつた。平漢線は動、來通と一たび北平より一列車が續々とたつて北平より一列車は發着するのみなく、また北平通商間、列車は運搬停止してゐる。開通する時は、通商は閉鎖されてゐるため同地と北平との自動車を除く北平運送貨物は總て運搬停止する。通るの貨物は閉鎖されてゐるため同地と北平との自動車を除く北平運送貨物は總て運搬停止する。

# 武装解除を拒み敵對

『東京電』 薩摩軍は其の後の激戦に勝つて薩摩省に入日迄の如き戦況が續した。薩摩軍的である之等は、我方の武装解除要求に應ぜず敵對行為に出でつゝあり、また本定河西岸高地に逐次支那軍増加しつゝあり現存まで知り得たる偵査は我方の戰死一名、負傷十四名、支那軍の遺棄せる死體四名

停戰期限至るも回答なし

「北平八月四日」支那側の申による停戦協定である八月四日正午（一時間協定）に至るも支那側より何等の回答を照しないので事件不擴大の軌跡から正午まで右期間を猶豫するに決定し支那側の威嚇攻撃を督促しつゝまた「北平八月四日」支那側が此協定を呈す數分前には從軍して豫料した停戦を促してゐる。

「北平八月四日」八月四日正午十四分頃から再び蘆溝橋方面に砲撃股々として起つてゐる、事情なほ不明なるも撤兵交渉不調に終つた結果戦闘再開したのではないかと思はれる。

# 背後に黒幕あり

支那側の行動、すべて計畫的

わが軍死傷十數名駐屯軍發表

【天津八日開戦】八日午前十時半、支那駐屯軍司令部発表、今早朝における支那軍の不意攻撃に對して生じた大體死傷者は十數名に及ぶもの（主なるものは左の如し）

戦死 廖内准尉（「貴族報」出身） 太田重曹（「山縣」出身） 負傷 野地少尉（土音、現駐屯第七期生）

而して敵軍の犠牲はわが陣地より目撃し得たものの左の如し

一死者は永定河沿邊防防に廿七、八名、瀋陽機務東側に十數名因みに間接死傷は資糧輸出身で側道四段急峻地に從軍して被弾の死傷者としてあつた

一敵軍の隊形を窺つてあつた支那駐屯軍補充に當り脅かに殺戮し人望の壓迫したとあつた

秩父宮殿下

「リヴァプール七日新聞」稿按官  
 皇上是に御幸參事所、觀山事務所  
 へ、日本總領事館、リヴァプール市  
 へ、日本七日星報、リヴァプール市  
 に出で、御到遊、午明一時、車より  
 引出させられ、リヴァプール駅に  
 在り、市長デントン氏、リヴァ  
 プール市長デントン氏、リヴァ  
 ウ・ア・ンネル、造船部長ホル  
 ト氏、以て多数の御出迎へを受け  
 させられた。ホルトよりリヴァ  
 プール市の概況である。因つて  
 には、同氏の私語に入らせられ  
 師の男役、市面を御覽察せられ  
 有した。一九〇四年に建築中の  
 有した。セント・セバスチアンの  
 大寺院、を初め公會堂、グラマ  
 ド・ストリート・ド・クワ、は、各、下  
 ドク、マーレ、二、三、の河川を御覽  
 遊ばされた。次いでホルト氏、  
 館の非公式な宴會に邀せられ、  
 大後援、提督の御披露、リヴァ  
 プールのバーゲン・ヘントに歸かせら  
 る。全生産高の八〇パーセントを  
 生産する有名な二、三、のサン  
 ンの、その御覽察、夕刻ホルト氏、  
 同氏に御覽遊ばれた。七日、  
 同氏に御一、二、日、八日、にマ  
 同氏、二、三、日、に、  
 の御覽遊、

宋哲元氏に  
歸平を電命

重大なる決意で注視

【新京、日同盟】 關東軍は午後八時十九分、蘆溝橋事件に關する關東軍聲明、發出なる第二十九月の「新聞」に照して、今午北支に新聞を在せり、我關東軍は多大の關心と重公る決意を保持しつゝ、斷に本來底の威嚇を注視す

交戰團體として  
革命政權承認

英政府、佛江通告

タス通信社長も

つひに逮捕さる

妥協案

最後の切札  
〔パリ〕八日發本社特電  
英佛兩國政府は九日の不干渉委

足柄<sup>〃</sup>晴<sup>〃</sup>の歸港

懷しの母港佐世保へ

# 川越大使談

[illegible]

極東鐵道で又  
も廿七名逮捕  
全作去

**大黒屋**

五十頁の冊子ハガキ申込次第贈呈  
東京・日本橋三越眞正面

電話 七七八番 債券  
電通 三七九番 問屋  
日本橋 三九七番

「ナノヒツカグロ」は、  
おける紙張の「タスター」分付綴  
製の手は、  
が八日喜地に連した、  
ハバロフスタ得、  
十七名はトロー、  
にて贈呈された。


新舊名

一回の備忘録に、八月開議地名を定むるに、日本革新派と決定し、上野、赤松、小柳、山崎等十名の幹事委員の手


川越大樹

北支に向ふ

糖 尿 病

痛 風 薬  
  
 の 社 団 に 及 ば ず の 親 戚 及 中  
 等 社 員 の 當 時  
 情 況 等 と し て  
 と き の 急 務 時  
 に、或 時 的 的  
 の 運 轉 及 度 外  
 等 に 依 存 し 本 期  
 そ の 流 用 に よ  
 り、對 社 力 を  
 恢 復 し、増 資  
 三 萬 圓、成 績 突  
 進 と 努 め せ  
 三 九 九、一〇〇九  
 不 能 再 現 に あり  
 川 邊 南 店  
 内 服 藥 彈 石 研 製  
 ン リ ゲ ン

新世界



い<sup>まう</sup>旨い良  
す<sup>ふろいこ</sup>で酒ひ快ひ酔



てゐる。元來本會は、張の起  
は蔣が其を張のブレイトラ  
の一人に對し、蘇及び汪の方  
面に轉じてゐるに蔣介石等

によつて主義問題の相違は教育經  
済政治の三部門に涉らず顯はれる

蔣介石氏の悩み

個五の人々に遇へなかつた、つづつと  
國民黨の大多數要人達は、蔣  
氏にくもて居る中央政權はほゞ  
皆し吾等の目を見ても、蔣氏に

茲に勝氏の嫌みがあり南京政府の  
 嫌みともなる（思料動向に要察）  
 蔣介石氏はその西安脱出に際し張  
 漢卿氏に對立し終つて敗走す

血	解
鮮	以上の如き疑義や矛盾點を何と
血	かして統一し、國家再建統一の精
鮮	神的精神を確立するの必要
血	が生じて来た、茲に今東洋山で大
鮮	尤も是やうでは、斯く將に
血	望し難うされてゐるやう
鮮	けられるが國民黨のイデ

藝にこれまで抗日と土地恢復を國  
 家統一政策結合の唯一のスローガ  
 シとして、この蔭石石氏であるだけ  
 にその精神は建運動の目標をそこ  
 て解決のつくやう  
 ない。蔭石石氏の  
 の作品の中に開眼  
 する。「救済はた  
 あると、彼等は  
 ばならぬ門である

生やさしい服では  
なげはやくほどよく  
な未知の情熱を感  
ずる美子の人生を説  
いて讀者の胸に燃  
き渡すことに意

全七巻 申込金 内容見本呈  
下金 寄附者あり

目次  
第七卷 私の旅 (旅行記)

目次七巻前巻之  
番二〇四入京東

社造

\_\_\_\_\_



洗ひ着すと、いふやうな意味で、カブレに何かの偏重が付いてなつたのだから、

このカブレに於いて最もひどいものがある。

ある學者が言ふのは、氣血が衰へなくなり、陰氣が分

カルボール  
亜鉛華  
硫粉  
グリセリン

會費 二圓五十

のは、鮮やかな攻勢振りで  
これは下手に同玉と取らせ  
詔と指す意味台ひであるが  
銀行の手段は奇抜にして、

10

本館

藥用



いよく十月には本格的に起工  
明後年の春には完成

【水登】「這四五十米のほさき百米の長方形を」  
浦江、事として客船の通過路を考慮し  
南の京、字地の間口は境地の面積の大小に  
關聯するとして興が太極湖小跡後決定  
入以來した物觀地により分別する、道  
一欄上、時の短縮は縦横廿八米を縦に廿  
所の水門に渡れてゐるが、濠江に  
一欄有事の現合は城壁城大なので  
この工事より、傍地の西側境界  
川沿ひに向け中央噴射と開墾を作  
つて青山北邊に灌水池を設けて  
ポンプで排水するもので、これに  
十四年の春の落成であり、竣工の機  
は、事前から魚前に埋まり廿八米の  
縦横路をはじめる開墾と縦横に  
開墾の日々のやうな不愉快騒音が數  
回ある、しかも、山の頂上には府  
民の密窟と都市突入り一千卅五至

# 明後年の春には

一向に響かず

區劃整理の強材料をねらひ  
一般落ちつき拂と

り、こゝにも「フローカー」思ひ出さる。此の「フローカー」は、  
活動家と對するにまつた、しかし極  
劇的理の質を以て大體は金銀  
引師則土地買は一階落を占む地  
引も落ちつてゐたので、彼等が二  
引師のもう一つは實なく、貸出す  
彼の購請す。此種對の土地の扱け

る位あるから事實は一般重  
たに販す結果となるだらう

仁川府勢振  
興會總會

(仁川) 府勢振興會では六月半後

卅八名に十數萬圓の被害

仁川署俄然色めく

簡易學校訓  
 導講習會  
 大田縣北東内閣學校校務會  
 講習會は二十三日から八月一日ま  
 まで行へ、講習者は各校で一行は四  
 十八名を組織し講習所にはか  
 都市間學校と縣内間學校との理  
 解の増進を明かにしよう爲め方  
 針を入すものでその成果も期待さ  
 れてゐる

山田 遞信局長語る

飛行便  
 國境の旅  
 立につき研究して  
 正安で  
 『世界』編輯の安

寄附金一萬圓の募集難色で

[illegible]

操車場は今年中に用地買収

鐵橋は現大田、鐵橋の下  
 附近に築造され、決定で  
 牛車角館によつて經營さ  
 れはさうと見附て二百七  
 二第二號五、自國鐵橋は  
 助手少年を導く

十名、千石の鐵道を出したので果  
 然八月、千石の鐵道が補修事業を執  
 行、實、なほ老還間、又、千石鐵道  
 運行することになつてゐる

忠州金組理事  
 に山田氏就任  
 忠北郡警事出羽市  
 忠北市如の忠州金組に  
 就任した

求めて返附る事である

天晴れ扶餘郡内山面の面長

[illegible]

今年は六月中、  
第一次回授し非常

生旅を思ひ、少くとも廿五萬圓  
の出張調査可能とみられてゐるが  
一月と下旬には出張り開始の豫定

**目給策**

幾會て

**愛館** 二月七日か  
八日開演は青芝、阿上興  
上超作、原作、柳井、演出  
芝居、本谷勝三二、大谷友  
木女藝、高田、竹久  
務のぼる、古川、江  
子、大谷、世界、ユース、  
特作、余、世界、ユース、  
特作、余、世界、ユース、

アルゼ  
四萬八千  
が三亞に同代り内地の製粉工業と  
の原資は亞細亞工業の擴大によつて

[illegible]

豊長 天竺夾の

逆さ川の不思議と  
科學を超越せる

世の中には科學や理窟を

越えた神祕的奇蹟がある

三 忍流の一なる天龍川が、雪と雲の日本アルプス連繋の命酒の特産地である。下、伊那の谷を南へ流す養命酒は、此の山高く勝の地で、鹽澤家三百年家傳愛 飲すると、血の憂から強付き、實に是程よのなほ、理作は

低く見え、北へ  
逆に流れて居る  
種の配合  
醗され、

て、昔から「信濃の逆さ川」と稱へ、信州不思議の一つに數へられて居る

**深** 山仙酒と言はれて居り、貧血虛弱の人や、胃腸弱く瘡身の人や、根氣うすく頭がボンヤリ身體がタ

有名ですから、誰その性質であるこ

成程と御體験下さ

**貴** 貴なる御血

方病を治す

らまく御血

ある、此のあた  
などの、

滋養強壯劑として

◆虚弱體質の人	◆腎陽衰弱の人	◆強固強精の目的	◆神經衰弱の人	◆根柢薄弱の人
---------	---------	----------	---------	---------

信州伊那の谷特産 製法日米專賣特許

鹽澤 家傳 **養命酒** 大坂三 徳川四

◎全國有名な藥店、百貨店、食料品店に於いて  
品切れの如きは便定より東京函盛所へ御注文下さい。  
代官有之。代官有之。代官有之。代官有之。代官有之。

下三



<p><b>新昌明太子製造移出組合</b></p> <p>米穀、肉類物門 肝油肥、鰵魚肥 倉庫附設 <b>大昌商會</b> 咸南新昌港</p>	<p><b>新昌回漕店</b></p> <p>金禧柱</p>	<p><b>新昌新昌港</b></p> <p><b>新昌釀酎所</b></p> <p>趙炳奎</p>	<p><b>新昌中着網組合</b></p> <p>咸南新昌港</p>	<p><b>肝油肥、鰵魚肥</b></p> <p>船具、海產物商</p> <p><b>大成組合</b></p> <p>咸南新昌港</p>
---	--------------------------------	--	------------------------------------	--



413



